

トピックス ②

佐賀大学医学部附属病院での ダヴィンチ手術指導

2020年1月10日(金)に佐賀大学医学部附属病院の手術指導に行ってきました。具体的には、私が手術指導医の認定資格を持っている手術支援ロボット「ダヴィンチ」を使用した腎部分切除術の指導です。

当院は2011年10月にいち早く「ダヴィンチ」手術を取り入れ、これまで着実に実績を積み重ねてきました。泌尿器科手術に関しては500例を超える実績があり、腎部分切除術も約70例の実績があります。その経験をもとに、私は日本泌尿器科学会と日本泌尿器科内視鏡学会公認のプロクター(手術指導医)資格を取得しておりま

す。腎部分切除術のプロクター資格を取得している医師は少なく、愛知県7名、岐阜県1名、三重県0名です。

今回、佐賀大学から指導要請のお話をいただいたときは、「どうして私が？」と非常に驚きましたが、行ったことのない病院での手術指導は大変勉強になりました。この貴重な経験を今後の診療に役立てていきたいと思います。

泌尿器科 部長 黒川覚史



▲佐賀大学泌尿器科の先生方と

(左から)柿木寛明先生、野口満教授、黒川覚史、東武昇平准教授、前田晃宏先生)